

新しい動き

フリージア新品種の育成

県農業総合研究センターでは、平成16年から8年の歳月をかけフリージアの新品種を育成し、先に登録した石川f1号と合わせて7品種が揃ったところです。

この新品種は、既存産地のフリージアのほとんどがオランダ原産で黄色品種であるのに対し、日本人の好みに合う中間色で全国でも類を見ないカラーバリエーションの豊富さが特長です。

また生産面でも、これまで本県の気象条件により栽培品目の少なかった冬期間でも暖房

なしでビニールハウスで栽培できることや、卒業式や入学式等、花の需要期である3月から4月に出荷できる等のメリットがあります。

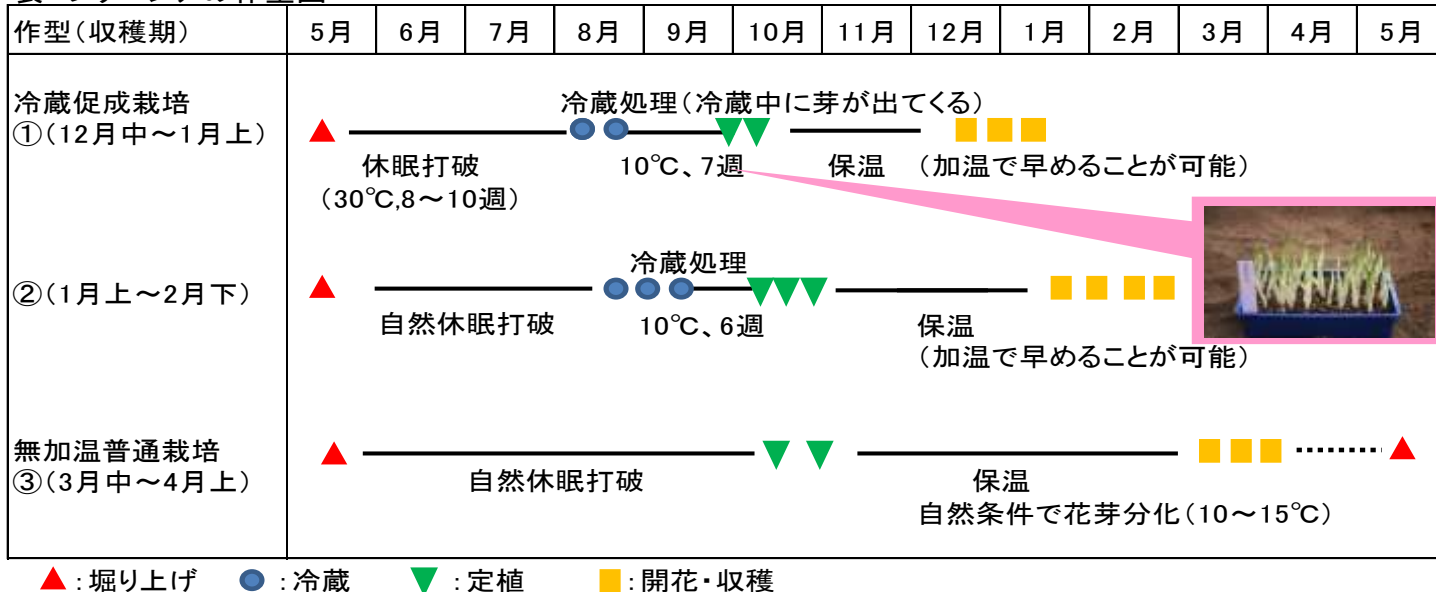
さらに、県内外の卸売業者や生花店からは、「カラーバリエーションの揃う産地として需要が期待できる」として、県内外の市場から約100万本の需要が見込まれていることから、当協会では、今後、県や全農等と連携し、石川を代表する花に育てていきたいと考えております。



○栽培について

1. フリージアは球根の冷蔵(10℃・湿式)や加温を組み合わせることで12月から3月まで開花させることができます。
2. 市場出荷を目的に栽培に取り組む生産者には無償で球根が配布される予定なので、栽培に興味のある方は、お近くの農林総合事務所にお問い合わせ下さい。

表 フリージアの作型図



協会の活動紹介

第7回 石川県花き品評会及び表彰式を開催

平成23年12月14日(水)～15日(木)に第7回石川県花き品評会(正月・クリスマス向け花きが対象)を金沢駅前のANAクラウンプラザホテル金沢において開催し、切り花はぼたんやスプレーストックを中心に3部門で合計97点の出品がありました。

審査員による厳正な審査の結果、最優秀賞には金沢市の山森信子さんが出品されたスプレーストックが選ばれました。その他の入賞

者の皆様は下表のとおりです。

また、品評会の表彰式は、平成24年2月22日(水)に県農業総合研究センターで開催され、県生産流通課奥本課長、全農石川県本部園芸課岡野課長、金沢総合花き株式会社畑下社長、株式会社金沢花市場村松社長、当協会松浦会長から6名の受賞者に賞状と副賞が授与されました。



品評会の様子

最優秀賞を受賞した山森さん

受賞作品

	賞名	入賞者氏名	受賞品目	所属部会
最優秀賞	石川県知事賞	山森 信子	スプレーストック	JA金沢市砂丘地集出荷場フラワー部会
	全農石川県本部建堂委員長賞	竹内 美栄子	スプレーストック	JA金沢市砂丘地集出荷場フラワー部会
優秀賞	金沢総合花き株式会社社長賞	高崎 久信	ニューサイラン	JAはくい押水花木部会
	株式会社金沢花市場社長賞	松浦 悦子	切り花はぼたん	JA松任花き部会
奨励賞	石川県花き園芸協会会長賞	安田 和代	切り花はぼたん	JA金沢市砂丘地集出荷場フラワー部会
	同 上	松尾 洋美	切り花はぼたん	JA金沢市砂丘地集出荷場フラワー部会

全体研修会を開催

平成24年2月22日（水）に第7回石川県花き品評会表彰式に続き、全体研修会を県農業総合研究センターにおいて開催し、会員及び関係者約50人が参加しました。

研修会は、越前スイセンの産地育成に携わられた、福井県丹南農林総合事務所の榎本博之氏を講師に迎え、「新たな交流による越前スイセン産地の活性化」と題して、球根の改植を省力化する深耕ローターによる機械掘起

しや水稻育苗ハウスを活用するためのコンテナ栽培法をはじめとして、改植ボランティアによる市民や華道協会との交流等の新たな取組について紹介していただきました。

続いて、県農業総合研究センターが新たに育成したフリージア新品種について、同センターの村濱専門研究員から品種特性について、吉住専門研究員から作型と栽培方法について紹介していただきました。



全体研修会の様子



フリージア新品種に関する研修

8月咲き小ぎく品種検討会を開催

平成23年8月17日（水）に8月咲き小ぎくの品種検討会を県農業総合研究センターにおいて開催し、会員及び関係者約50人が参加しました。この検討会は、8月咲きの有望な白色品種の選定を目的として3年振りに開催し、県農業総合研究センターの協力をいただき、計9品種の比較を行いました。

検討会では、吉住専門研究員から品種比較

試験結果の概要について説明をいただいた後、現物を確認しながら有望品種の検討を行うとともに、意見交換を行いました。

なお、本年度の試験に使用した苗は、県内で生産したものではなかったことから、本来の開花日と異なる可能性があるため、次年度も引き続き栽培試験を行うこととしております。



検討会の様子



「精かげろう」



「精こはま」



「白舟」

試験品種の収穫日と切り花品質

品 種 名	収 穫 日 (月/日)	切り花長 (c m)	着花節位 (節)	切り花重 (g)	側 枝 数 (本)	花 蕾 数 (個)
朝 風	7/31	60.2	36.5	51.7	9.7	11.7
高 原	8/ 1	71.6	32.6	84.4	9.7	20.9
水 雲	8/ 2	86.1	32.2	64.8	9.5	25.3
精そよかぜ	8/10	70.4	48.7	74.1	8.1	10.7
白 舟	8/11	78.5	40.1	79.6	8.8	13.2
精かげろう	8/12	61.7	32.7	63.0	9.3	31.3
精こはま	8/15	62.0	38.0	66.5	8.7	24.5
すすかぜ	8/26	76.5	41.2	104.8	7.2	28.2
おもかげ	9/ 1	72.5	46.2	113.5	9.1	30.9

県産花きのPRを実施

○はばたんウェディングフェアの開催

平成23年12月18日（日）、結婚式向けの需要拡大を図るため、昨年に引き続き金沢市内のホテルと連携して、切り花はばたんを中心に県産花きを用いたウェディングフェアを開催しました。

披露宴会場には、和装の結婚式の雰囲気にあうように、赤系の色で切り花はばたんやスプレーストック、サンダーナが華やかに飾られ、また、メインテーブル後ろの特定のペイント柳が豪華さを演出しており、多くのカップルに県産花きの魅力を伝えることができました。



ウェディングフェアの様子



参加者にプレゼントされたミニブーケ



親子でふれあう花育教室

○生花店の「親子でふれあう花育教室」に県産花きを提供

平成23年9月11日（日）に玉川こども図書館で開催されたフラワーアレンジメント教室に県産の花ナス、雲龍柳、けいとう等を提供しました。

主催した石川県花商事業協同組合では、若い世代の花の需要拡大を図るため、親子対象に花育教室を行っており、当協会としても県産花きについて知っていただく良い機会となりました。